

## 福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）からのお知らせ

震災から12年が経過しましたが、福島相双地域の営農再開は道半ばであります。官民合同チームでは、これからも農業者様の声を伺い、農業者様に寄り添って、営農再開の拡大に向けた様々なご支援を続けてまいります。（支援内容は裏面をご覧ください）営農再開され、頑張られている農業者様や地域の話題を紹介いたします。

### 【浪江町での取組】

#### 「菜の花」「ひまわり」「そば」のお花畑が広がります！

NBP沢上管理耕作組合様(佐藤繁芳組合長他10人)は原発事故により営農休止した農地を再開させるよう、除染により痩せてしまった農地の地力回復とともに花を見ることで地域の皆さんも癒されるのではとの思いから、令和2年より浪江町立野沢上地区の農地(61ha)で菜の花やひまわりなどの栽培を始めました。現在は、約22haで、夏には「そば」、その後の秋から春にかけては「菜の花」の栽培を行い、その他の農地では、「ひまわり」等を栽培されています。お花畑が広がる時期にお立ち寄りいただき、この雄大な光景を鑑賞してはいかがでしょうか。相双機構は、「なたね（菜の花）」の新規取引先のご紹介等、販路拡大のお手伝いをさせていただきました。



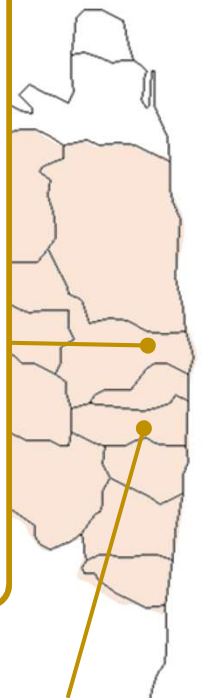
4月 菜の花



8月 ひまわり



9月 そば



### 【大熊町での取組】

#### 大熊町で栽培される「しょうが」をご紹介します！

(株) イージープランニング田代ファーム代表の田代孝様は、熊本県で農業をされていましたが、大熊町の農業復興の思いから令和4年に同町で生姜栽培を始められました。農薬も肥料も使用しない、こだわりの自然栽培を取り入れた鮮烈な香りと辛みの強さが自慢の生姜で、“大熊町産”をアピールした「大熊しょうが」として販売しています。



大熊しょうが



田代表

また、この生姜を原料にした自社商品の「生姜酵素」飲料を製造され、今年からは、猪苗代町の「吾妻食品」様から「うまくて生姜ねえ!!」のプライベートブランド品としても販売されています。生姜は相双地域の道の駅等で販売され、生姜酵素飲料はニューヤマザキデイリーストア大熊町大川原店や食べチョクで購入することができます。

今期の収穫は広野町の社会福祉法人 友愛会 ワークセンターさくら様に協力いただき農福連携で地域の活性化にも努めています。相双機構は販路拡大のお手伝いをさせていただいています。



「生姜酵素」飲料

「食べチョク」  
購入サイト⇒





## 【葛尾村での取組】

### 葛尾村で野菜作りを始めました！

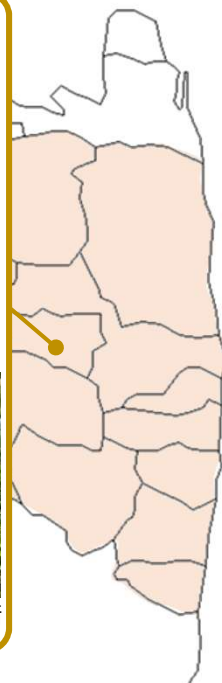
郡山市在住の松本祐喜様は、奥様（愛子様）のご実家の保管理されていた農地を、実り豊かな畑に戻したいとの思いが強くなり、令和3年に新たに就農されました。松本様は、農業は全く素人からのスタートで、当初は慣れない農作業など、上手くいかないことも多く、失敗の連続でしたが、30代の若さも生かし、ご自身の仕事の合間に郡山市から葛尾村まで通って野菜作りに力を注がれました。そのひたむきな姿を見た近隣の方々からもエールを受け、今年の夏からは栽培した野菜を直売所へ出荷できるまで栽培技術を高められました。相双機構は栽培技術の習得支援と直売所への販売のお手伝いをさせていただきました。



松本様ご夫妻



栽培技術の説明 タマネギの栽培



## 被災12市町村の営農再開をご支援します 営農再開や新規参入をご検討の皆様、ご相談ください

福島相双復興推進機構 営農再開グループでは、国・福島県・市町村・JAなどの関係機関と連携し、農業者様を個別に訪問して、営農再開に向けた次のような支援活動を行っております。是非、ご活用を検討ください。皆様からのご連絡をお待ちしています。ご相談やご支援は無料です。費用はかかりません。

### 新たな販路開拓のご相談

「販売先の開拓や確保がしたい」  
「首都圏などに出荷したい」  
このようなご相談には、専門家を派遣して販路開拓のご支援をします。

### 農業の技術的なご相談

「うまく栽培したい」  
「どの作物の栽培がいいか」  
「スマート農業に関心がある」  
このようなご相談には、普及指導員などによる技術的なご支援をします。

### 補助金や制度活用のご相談

「農業機械を導入したい」  
「補助金の申請方法を知りたい」  
「農地の貸手や借手を探したい」  
「農業法人を設立したい」  
このようなご相談には、訪問員がアドバイスをを行います。

対象となる  
農業者様

原子力被災12市町村※で、農業を行われている方、または、今後、新たに農業を行う方  
※ 田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村



## 福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム） 営農再開グループ

ご相談受付ダイヤル：024-502-1117  
（受付時間9:00～17:00 土日祝日、年末年始を除く）

Webサイト <http://www.fsrt.jp>



福島相双復興官民合同チーム

営農再開グループの  
ページはこちら→



< 公式SNSページはこちら >

YouTube



公式 Facebook



公式 Twitter

